

# 2025年度 宮島ろくろ技術継承プロジェクトレポート

## 【 担当教員 】

学部・学科・専攻	職 名	氏 名
代表者：芸術学部デザイン工芸学科	教授	大塚 智嗣

## 【 プロジェクトの概要 】

宮島細工を中心とした伝統文化の歴史などを踏まえ  
長期にわたり実技指導を受けながらその重要性と  
新たな文化創造を目指す

- ・ 廿日市内での木材調達
- ・ 宮島伝統工芸士による技術講習  
5～6月 8コマ（12時間）（2コマ 4回）
- ・ かな制作の継続 造形演習ⅢBにて実施  
多種多様な形状及び焼き付けの刃物製作習得
- ・ 木地挽き 造形演習ⅢBにて実施  
目的の形態に合わせ、加工法、塗装法などの修得
- ・ 古典、現代など各自のテーマで成果物を作成  
成果発表及び地域住民に周知する活動。

## 【 プロジェクトでの成果等 】

宮島ろくろのかたち展

日時 令和8年 2月13日～2月25日 8：30～17：00

場所 宮島伝統会館 広島県廿日市市宮島町 1165-9

出品者、協力学生

博士後期3年 下村祐介 企画運営（宮島ろくろプロジェクト参加学生）

学部3年 長原 穂香 （宮島ろくろプロジェクト参加学生）

学部3年 橋山 息吹 （宮島ろくろプロジェクト参加学生）

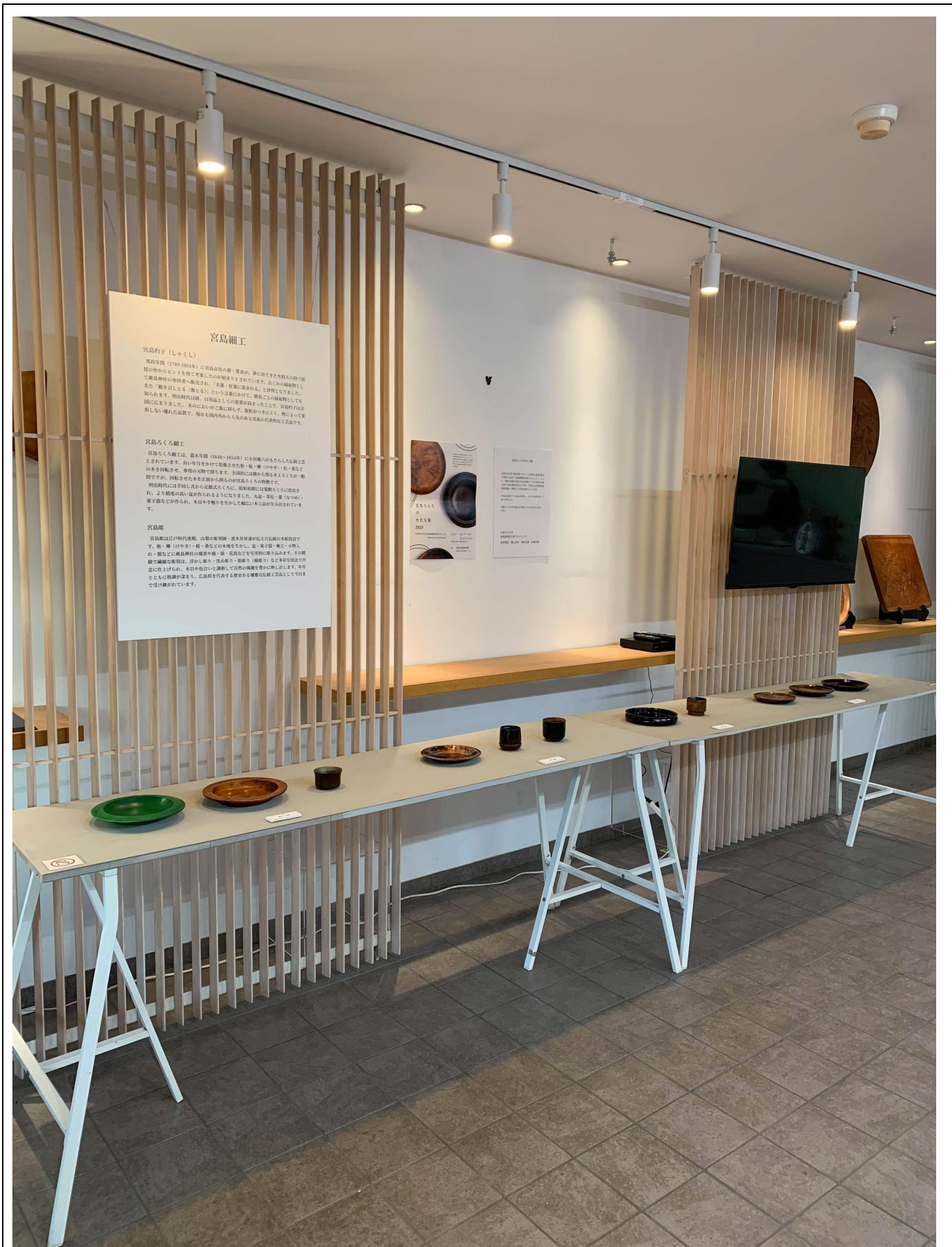
学部3年 濱本 拓海 （宮島ろくろプロジェクト参加学生）

学部3年 水越 咲貴 （宮島ろくろプロジェクト参加学生）



※資料添付




宮島伝統産業会館 1 階で開催した成果展「宮島ろくろのかたち展」の開催時の様子。  
伝統工芸士である藤本悟氏から学び、大学および宮島伝統産業会館で制作した作品を展示した。



「宮島ろくろのかたち展」展示風景



広島市立大学漆造形分野の3年生が、「地域展開型芸術プロジェクト」として、宮島の伝統工芸品である宮島ろくろの技術を伝統工芸士である藤本悟氏から学び、大学および宮島伝統産業会館にて制作した作品を展示



# 宮島ろくろ の かたち展 2025

広島市立大学 地域展開型芸術プロジェクト

長原穂香 橋山息吹 濱本拓海 水越咲貴

2/13 fri - 25 wed 2026

8:30-17:00

\* 月曜日は休館のため展示はありません

会場 宮島伝統産業会館

広島県廿日市市宮島町 1165-9